

ひとつひとつのモールが、 それぞれの地域のために。

国内、海外に190拠点を展開するイオンモール。
その立地、環境、風土はひとつとして同じではありません。

地域のみなさまと心を重ねあわせて、
そこにしかない魅力を大切に育んでいく。
私たちは、そんな商業施設をめざしています。



イオンモール長久手(愛知県)

Contents

4	Top Message	26	イオンモール CSRの「5つの柱」
6	会社概要	28	地域とともに 継続的な地域社会への貢献
8	New Mall 2016-2017		
10	CSR Topics 2016-2017	32	パートナーとの協力 健全で良好なパートナーシップの推進
12	特集1 多様化する地域貢献		
18	特集2 災害と向き合うモールづくり	34	社員の職場環境 すべての人が生き活きと働く職場の実現
24	特集3 海外モールの最新動向	36	モールの安全管理 不断の安全追求から生まれる安心の獲得
		38	環境への配慮 地域から地球へ、環境保全の推進
		42	コーポレート・ガバナンスに対する取り組み
		43	イオンモール データ集
		48	2016年度 CSR会計報告
		50	第三者意見

個々のモールが新たな価値を創造し、
地域と一体となった発展をめざします。



イオンモール河北燕郊（中国・河北省）



イオンモール株式会社
代表取締役社長

吉田 昭夫

当社はイオングループの中核企業として商業施設の開発・運営を担い、2017年4月現在、日本国内、中国、アセアンに190拠点を展開しています。

モールビジネスの成功は、出店させていただいた地域の発展、そしてお客さまからの確かな支持がなければなりません。求められるモールのあり方は時代とともに変化し、また立地や環境によってさまざまに異なります。いかにして地域のみならず、みなさまのニーズをつかみ、暮らしを創造する商業施設として新たなご提案ができるか。Eコマースも台頭するなか、そこに足を運ばなければ得られない喜びや楽しみがあり、そのモールにしかない個性が輝く施設づくりをめざしています。

国内では、新規モールのオープンとともに既存モールの大規模なリニューアルに注力し、常に新鮮さを保つとともに、暮らしや健康に関わる機能をいっそう充実させて、地域のインフラとしての役割を強化しています。また、中国・アセアンでは既存

のモールに対する高い評価が新規モールの出店をスムーズにする好循環が生まれており、ドミナント戦略に基づく積極的な出店を続けています。

今年度は、国内では女性が、海外ではローカルスタッフが開設責任者となって新規モールをオープンして好評をいただくなど、ダイバーシティの推進もいっそう活発になってまいりました。あわせて、各モールに保育園の設置を進め、専門店の従業員さまにとって働きやすい環境の実現にも努めています。また、当社はかねてより自然エネルギーの活用や電気自動車の対応、緑化など、環境面の先進的な取り組みを率先して導入しており、近年では海外でもこうした取り組みが商業施設の新たな価値として認知されています。

すべてのモールが地域で最も愛される商業施設となるよう、従業員一同さらなる努力を続けてまいります。引き続きみなさまのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。